

豊かな自然と伝統文化の郷 よねかわ

# 米川新聞 1

発行元: 米川地域振興会(米川公民館内)  
発行日: 2023年1月1日 第141号  
住所: 登米市東和町米川字四十田25-1  
電話: 0220-53-4155  
FAX: 0220-23-9030  
E-mail: [yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp](mailto:yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp)



## 新年のご挨拶



米川地域振興会  
佐藤裕孝会長

新年あけましておめでとうございます。

第8波を迎えるというコロナ禍にもかかわらず、感染予防策を充分に行い、密にならないよう間隔をあけ、抽選会もガラポンにするなど充分工夫して行つた手づくり文化祭は久しぶりの大満足な成果となりました。また「米川の水かぶり」や3年ぶりに「綱木之里」大名行列も実施することができました。こうしてコロナ禍の中でもそれぞれの工夫の中で実施できるものは形を変えながらも実施してまいりました。

さて、今東和福祉センターの廃止、東和国際交流センターの地域移管計画、小中学校の再編等々、地域において最低限必要なものは何か、コンパクトでどのような形で充実させ、または整理していくか、皆で知恵を出し合い考えていかなければなりません。

ハード事業だけでなく、ソフト面においても同様に変化していかねばなりません。米川地域振興会においても数年実施できなかった市民運動会について、体育部会を中心にその在り方を検討しています。

コロナ禍においても、人に会う、集まりを持つ、事業を行う、それはどのような形で行われるのか。地域が委えてしまわないように、仙台育英高の優勝旗に負けないように、皆とともに実施していきたいと思えます。

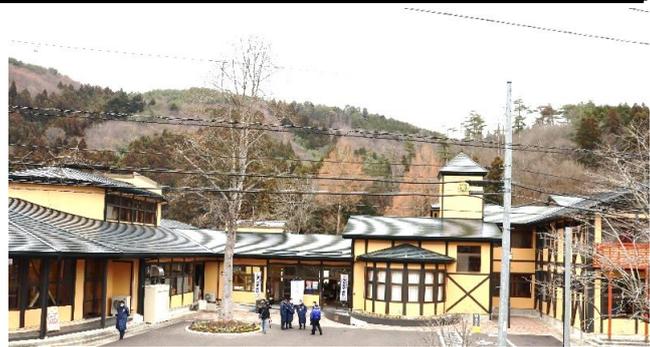
### 仙台育英高記念企画展



12月9日〜11日の3日間、仙台育英高東和蛭雪校舎で宮城県高等学校野球連盟並びに朝日新聞社仙台総局主催の記念企画展が開催されました。仙台育英学園高等学校は第104回全国高校野球選手権大会決勝で山口県代表の下関国際高を8対1で破り、深紅の優勝旗が初めて「白河の関越え」を果たした時の感動は記憶に新しく、今回優勝旗を目の前にしその時の感激がまた鮮やかに蘇りました。いつたいどれだけの球児がこの優勝旗を目指してきたのでしょうか？

この企画展は東日本大震災の被災者方に深紅の優勝旗を間近で見てもらい、元氣になつてもらおうという企画で、登米市の他石巻市・女川町・亘理町でも開催されます。

仙台育英高の野球部が会場警備を務める中、特に10日には佐沼中学校卒業生で2年生の高橋煌稀投手と尾形樹人捕手も駆けつけ、事情通のファンに取り囲まれていました。選抜大会でも優勝を目指すときっぱり語ってくれました。



見違えるほど綺麗になった旧鱒淵小学校  
現仙台育英高蛭雪校舎

◎須江航監督のインタビュー  
昨年の新語・流行語大賞特別賞に「青春って密」  
「入学どころか、おそらく中学校の卒業式もちゃんときなくて。僕たち大人が過ごしてきた高校生活とは全く違うんです。青春ってすごく密なので。でもそういうことは全部ダメだ、ダメだと言われて。活動してても、どこかでストップがかかってしまうような苦しい中で、でも本当に諦めないでやってくれた。」  
今回会場となつた旧鱒淵小学校は隅々までリノベーションされ、インドネシアからの留学生は4月以降、来校することです。



①八邪穴



②労宮



長生大学出前講座



健康ボーリング教室

12月5日、6日、米川若草会・鱒淵竹峯会・上沢交友会・綱木綱社を  
対象に長生大学出前講座  
を開催しました。講師は  
メンタルヘルスケア及川  
ゆうこ先生です。血流を  
改善しここを元気にす  
るために①八邪穴②労  
宮と呼ばれるツボを強く  
押すと血流が改善すると  
いわれています。血流改  
善の基本姿勢は①あごを  
ひく②腕(肩)を後ろに  
回す③お腹をひっこめる  
ことです。皆さんも試し  
ては如何でしょうか。

順位	氏名	TO	HC	HT
1	岩瀨正勝	246	106	352
2	及川智江	233	80	313
3	安倍和善	191	120	311
4	佐々木優菜	174	110	284
5	亀掛川國男	216	60	276
6	佐藤芳美	181	88	269
7	佐藤勝衛	217	44	261
8	佐藤栄子	184	76	260

11月18日(金)と11月25日(金)の2日間、気仙沼・さくらボウルで恒例の健康ボーリング大会を開催しました。回を重ねるたび上達していく様に、参加者は大変満足・来年も参加したいと話していました。

米川公民館 俳句教室

選者：俳句教室講師 及川奈奈夫 氏

12月の兼題、冬の海、石路(つわ)の花、雑詠  
(掲載は作者の五十音順)

湯浴(ゆあみ)して冬の海見る旅の宿	米川	及川豊子
突然の友の訃報や年の暮	錦織	大平清登
木漏れ日の庭石背(せな)に石路の花	米川	小野寺和彦
山峡も住めば都や冬銀河	米川	小野寺好道
山門を潜(くぐ)れば傍に石路の花	米川	首藤恭子
六地藏の前を落葉の舞ひ上る	米川	須藤捷子
雪や雪又雪雪や又や雪や	米川	千葉勝保
選者の一句	錦織	及川奈奈夫
冬霧を押しして列車の前照灯	米川	及川奈奈夫

1	日	元日
2	月	公民館休館日
3	火	公民館休館日
4	水	
5	木	
6	金	東和中卓球部 少
7	土	
8	日	東和ミカキツ
9	月	成人の日、東和中ソフトテニス部 少
10	火	長生大学運営委員会
11	水	心思踊西華会
12	木	
13	金	執行部会、東和町バレーボール協会
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	リグソ愛好会
18	水	
19	木	
20	金	東和町バレーボール協会
21	土	
22	日	万代村
23	月	
24	火	リグソ愛好会
25	水	
26	木	第5回体育部会
27	金	東和町バレーボール協会
28	土	つまみ細工教室、米川カバの会
29	日	
30	月	
31	火	リグソ愛好会

米川の世帯数と人口

行政区	世帯数	男	女	計(人)	前月比
1区	145	128	136	264	0
2区	97	111	106	217	△1
3区	105	141	142	283	△2
4区	102	136	104	240	△1
5区	73	92	98	190	0
6区	78	104	97	201	0
7区	59	81	90	171	△2
8区	111	117	126	243	△2
9区	58	55	84	139	2
10区	36	53	44	97	0
計	864	1,018	1,027	2,045	△6

